

平成25年度 県内の主なICT利活用事例

《 観光 》 学生が開設した米沢市の名店・名所紹介サイト ～米短かんたんガイド～

【米短かんたんガイドのイメージ】

- 米沢の地域情報を発信するスマートフォン専用サイトで、山形県公立大学法人山形県米沢女子短期大学 社会情報科の伊豆田義人教授のゼミ生が製作した。
- 「米沢の味 A、B、C」で知られるりんご、米沢牛、鯉を始め、ラーメン、温泉、神社・寺、博物館など、米沢の地域情報を10分野に分けて紹介。知りたい分野を選択すると、より詳しい情報が表示される。
- 簡易な操作性が特徴で、できるだけ少ないタッチ数で欲しい情報へたどり着けるような工夫もされている。
- このスマホサイト製作には、東日本大震災による未曾有の被害にもかかわらず奮闘している東北の元気な姿を、「みんなでがんばっぺし！東北」「全国の皆さん、応援をオショウシナ！」というメッセージで世界中に届けたいという思いがこめられている。

製作者：山形県公立大学法人山形県米沢女子短期大学社会情報科 伊豆田ゼミ



(資料提供：山形県公立大学法人山形県米沢女子短期大学社会情報科 伊豆田教授)

《 観光 》 観光用無料アプリ「ベニちゃんカメラ」

【「ベニちゃんカメラ」の活用イメージ】

- 山形市の観光PRキャラクター「はながたベニちゃん」をデザインしたフォトフレームアプリケーション。
- スマートフォンにダウンロードするとベニちゃんフレームの写真撮影できる。ベニちゃんとのツーショット写真が撮れるフレームの他、山形の四季折々のフレームが約10種類。期間限定のイベントフレームも随時追加。全て無料で利用できる。
- ベニちゃんのほか、山形市蔵王温泉のキャラクター「じゅっきー」や、秋に山形市内で開催される「日本一の芋煮会フェスティバル」のキャラクター「芋煮マン」を描いたデザインも楽しめる。

製作者：株式会社デジコンキューブ(山形市)



(出典：<http://www.dc3.jp/beni/>)